

小川道場 全国少年柔道大会初V (初出場初V・20チーム目の栄冠)



写真前列左から(副将、猪熊友海・次鋒、関野恵太郎・先鋒、平野友萌)

写真後列左から(道場長・大将、佐藤涼火・中堅、小川剛生・監督、一杉剛弘)

小川道場支援会通信

小川道場支援会通信 2013【号外】
平成25年5月19日発行

企画・発行 小川道場
制作・印刷 ソニック株式会社

号外

詳しくは中面で



個人戦5年生の部出場 平野友萌



個人戦6年生の部出場 小川剛生

第33回全国少年柔道大会が2013年5月5日(日・祝)東京・講道館にて開催された。
(全日本柔道連盟、読売新聞社など主催)各都道府県の代表48チーム(東京2チーム)がトーナメント形式で1チーム5人の団体戦をおこなった。決勝で小川道場は3-1で土浦市体育協会柔道部(茨城)を下し、初出場初優勝を果たした。技術優秀賞には小川道場から平野友萌、小川剛生、佐藤涼火の3名が選出された。

大会前から最激戦地区神奈川県を制したことで優勝候補の最右翼に挙げられていた小川道場。そのプレッシャーを感じることなく全国大会の舞台で1回戦から臆することなくしっかりと組んで攻め続ける小川道場スタイルで順調に駒を進め、危なげない内容で他を圧倒し初出場にして日本の頂点に立った。決勝戦の相手は優勝候補一番手にあげられていた土浦市体育協会柔道部(茨城)。1点リードで迎えた大将戦、優勝を意識して逃げるごとなく開始早々堂々としっかりと組んで投げ技「体落とし」で1本勝ちを決め、大会前の予想を覆すかの大差で有終の美を飾った。

団体戦後に行われた個人戦、6年生の部では中堅に出場した小川剛生がベスト8で敢闘賞受賞、5年生の部では先鋒に出場した平野友萌がベスト16となつた。団体戦で6試合を消化、優勝した直後の試合でもあつた。2人は苦しい状況の中よく奮闘した。



全国少年柔道大会をハイライトでお届けします！

第33回
於.講道館

全国少年柔道大会

平成25年
5月5日
日祝

大会結果

1回戦
小川道場 ○4-0X 天王柔道スポーツ少年団(秋田県)

2回戦
小川道場 ○2-0X 正木道場(和歌山県)

3回戦
小川道場 ○2-1X 松前柔道塾(東京都②)

4回戦
小川道場 ○4-0X 松任柔道スポーツ少年団(石川県)

準決勝戦
小川道場 ○3-0X 社柔道少年団(兵庫県)

決勝戦
小川道場 ○3-1X 土浦市体育協会柔道部(茨城県)



会場に来た小川道場関係者全員で…

今回は今大会神奈川県予選優勝後から

合宿

2013年4月6日(土)~7日(日)
13日(土)~14日(日)
於.修徳学園武道場(東京都葛飾区)



壮行会

2013年4月21日(土)
第33回全国少年柔道大会壮行会
於.小川道場



相馬副会長と選手、試合当日に着る様にと道衣をプレゼント

市長訪問

2013年4月15日(月)
茅ヶ崎市長表見訪問
於.茅ヶ崎市合同庁舎市長室



藤原市長に激励されました！



市長を囲んで勝利のV

2013年5月5日(日)大会当日

開会式



団体戦と個人戦があり
まずは団体戦からスタート！



開会式終了後の第1試合目となります。
一杉監督の指示が飛びます。



入場行進が
あります。
ハイ！チーズ！



全国を
勝ち抜いてきた
選手達…
当然、小川道場も並んでいます！



ベスト4一番乗りを決め終始楽しんでいます！

ここから1回戦～準決勝戦までの戦いの模様は小川道場HPをご覧ください。

初優勝!



3-1で勝利。小川道場が日本一の勝ち名乗りを受けました!

小川道場応援席
会場中鮮やかな技に大喝采!!



小川道場陣営…
一杉師範以下が
感極まっています!
おめでとう!



ここで一本負け以外なら
優勝となる展開で迎えた大将戦、
リードしているものの相手に
風向きが流れかけた展開。
開始早々相手の出鼻を狙っての
体落としが見事に決まって1本勝ち!この瞬間、全国制覇です!

決勝戦



道場長が再び激励

大会前予想のとおり小川道場VS土浦市体育協会柔道部(茨城県)。
下馬評では相手が一枚上となっていました。どちらが勝っても初優勝、
共に負けられない試合となりました。

先鋒戦



礼いよいよ始まります。全国の頂点を目指せ!



投げからの抑え込み!そのまま25秒で
1本勝ち!幸先よいスタートを切りました!

次鋒戦



お互い手の内を知り尽くした者同士。
今回も価値ある引き分け!



中堅戦

今大会主将を務める剛生。
攻め続け指導2で優勢勝ちを
收め更にリードを広げる。
これで本日全6試合全勝、
主将の役目を果たす。



大将戦

副将戦

試合前半攻めるも残り30秒から攻められ指導2で優勢負け。
やや風向きが相手に流れかけた。危うし…

個人戦

団体戦終了後、
個人戦が
始まります。



6年生の部、団体戦中堅の剛生が出場。3回戦で
奮闘中。この次の準々決勝戦で敗退となりました。



5年生の部、団体戦先鋒の友萌が出場。2回戦で
奮闘中。この次の3回戦で敗退となりました。

表彰式



団体戦は主将の剛生が
上村春樹講道館館長から賞状の授与。



優勝旗授与!



講道館杯授与!



技術優秀者賞の授与。手前3人友萌、剛生、涼火



個人戦ではベスト8入りした
剛生が敢闘賞を受賞



監督以下こんなんに頂きました!
メダル・優勝旗・講道館杯・盾・トロフィー…
特に監督までメダルが頂けるとは(泣)

最後は恒例となりました小川道場強化クラスご父兄さまが
選手5人と優勝監督を胸上げしました!



先ずは一杉師範が念願の胸上げ!県予選では
やってもらいたかったらしく我慢…全国で勝って…
我慢した甲斐がありました!「この日を夢見てました!」本人談



中堅の剛生!



最後は先鋒の友萌!



全国版

選手を始め小川道場強化クラスの子供達、ご父兄さま全員で勝ち取った勝利だと思います。

なお、本支援会より優勝のお祝いとして選手全員に素敵なプレゼントが贈呈されることになりました!
祝勝会当日、相馬副会長より詳細が明かされます。

